

# 神樹の会会報

No. 52  
平成12年12月18日

発行所：神樹の会  
発行人：宮脇テル子

本部事務所 (六甲作業支援センター内) ☎821-1533  
〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22

明芳デイサービス ☎735-8835  
〒654-0024 神戸市須磨区大田町6-4-4

福祉の店“いたやど” ☎733-2477  
〒654-0022 神戸市須磨区大黒町2-2-12

たおじ作業所 ☎987-2532  
〒651-1312 神戸市北区有野町有野字白原3689

六甲作業支援センター ☎821-1533  
〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22

ゆめの作業所 ☎578-3539  
〒652-0041 神戸市兵庫区湊川町8-4-10

垂水作業支援センター ☎782-9675  
〒655-0006 神戸市垂水区本多町7-2-3

ありがとうチャリティバザー

# 21世紀に向かってGO!

第29回神樹の会バザーが十月二十六日、二十七日にハーバーランドスペースシアターにて開催されました。今年もたくさんの方々から温かい心をいただき、二十一世紀に向けて大きく飛躍していきたいと思えます。

バザーの収益金は各事業所の活動を支え、また、重度障害者療養施設建設のために積み立てられます。

皆様のご支援とご協力に心より感謝いたします。



▲バザー会場の様子

## 第29回バザーを終えて

神樹の会会長 宮脇テル子

恒例の神樹の会バザーがいつものように成功裡に終了し、ご協力いただいた方々に厚くお礼申し上げます。今年度は特にいろいろな面で心配されていましたが、スムーズに運ぶことができ、またこのようない時節でありますのに多額に売り上げることができ、そしてご寄付も頂戴し心より感謝申し上げます。会員の皆様、大変お疲れ様でした。

### 新たな元年となることを願って

本会が発足して来年で三十周年を迎える。年月を経るとともに障害児者を取り巻く環境、教育関係、親の考え方、社会情勢、価値観など大きく変わってきている。が、障害がある方々の幸せを願う心は親達は皆同じである。人のいのちは限りがあるが、かけがえない命である。一人ひとりの力は弱いが、束になれば強い。これから大きく変わってくるであろうと思われる福祉関係の中で、今こそ会員が力を合わせてこれらを見つめ、そして声をあげていかねばならない。気が付いたら社会の片隅に追いやられていることになりかねないのである。

私達は個人、社会、というものの本当のあり方を、そして神樹の会の中で培われてきた繋がりがやあり方を深く思い考えるときではないのではないかと。二〇〇一年が本会の新たな元年となることを切に祈りたい。

## お知らせ

### ★厚生大臣表彰受賞おめでとうございます

宮脇テル子会長は12月6日に障害者更生援護功労者として厚生大臣表彰を受けられ、その後、宮中にて天皇・皇后両陛下に拝謁されました。

### ★市長表彰・理事長感謝状

受賞おめでとうございます

11月10日に神戸文化ホールで行われました平成12年度神戸市社会福祉大会におきまして、次の方々が神樹の会推薦により市長表彰と社会福祉協議会理事長感謝状を受けられました。

- ・市長表彰(社会福祉事業協力者) 藤原 弘久
- ・理事長感謝状

(奉仕活動の部) 山内 妙子 進元 文枝  
小川 敏雄 藤田 悟溶 土井 勝博  
垣内 正守 小山 秀夫  
(金品の部) 村井ともこ (敬称略)

★第8回ゆうすい希望展は会場の都合により延期されました。  
・開催予定日 2002年2月5日～2月10日

### ★ヤングフェスティバル

日時 平成13年2月18日(日)  
午後1時～4時まで  
場所 しあわせの村  
研修館大ホール  
参加費 500円

### ★新年会

日時 平成13年1月28日(日)  
午後1時30分より  
場所 ホテル サンルート・ソプラ神戸  
2F ☎222-7500

楽しいひとときを過ごしませんか。  
多数のご参加をお待ちしています。

## 第29回バザー 収支報告

収入の部	第1日目売上	3,082,532
	第2日目売上	1,586,722
	会場募金	6,769
	寄付金	1,040,436
	委託より	278,610
	計	5,995,069

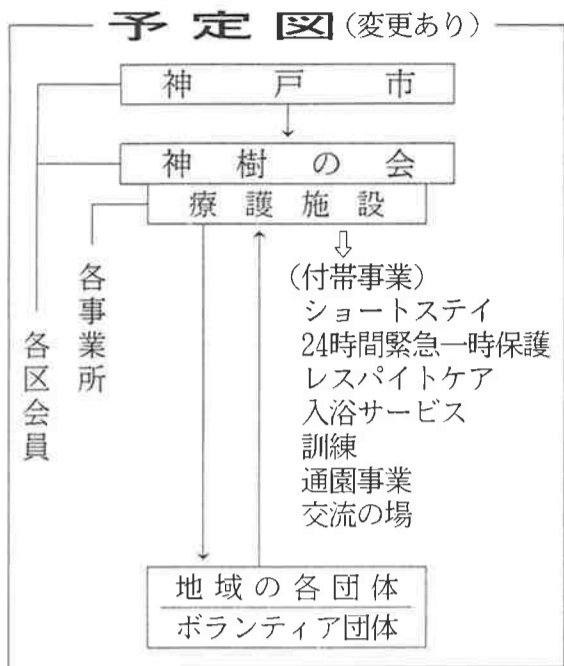
支出の部	会場使用費	319,620
	会場設営費	500,073
	印刷費	92,000
	一般物品費	17,983
	材料費	45,954
	通信費	136,500
	事務費	17,471
	交通費	113,272
	雑費	225,907
	計	1,468,780

差引収益 4,526,289円

## 感謝

平成12年7月から11月までに福祉新日本友の会様より尊いご寄付をいただきました。

# 大きな期待も担って



## — 1日も早い実現を —

いろいろな点で乗り越えなければならないことが公私共にあろうかと推察されるが、30年間の念願であった療護施設の建設が早期に望まれている。「無償の愛」に支えられた計画に心より期待したい。3人の方々に原稿、意見を頂戴した。

「どんな療護施設が理想ですか」と尋ねられても、正直なところすぐに答えができません。ショートステイ等を利用したことがありませんし、施設見学も二箇所しか行っていません。漠然とした理想は「医師、看護婦の常駐。もしくは医療機関が隣接して連携がとれて欲しい」「理学療法を取り入れて欲しい」「二十四時間体制の緊急一時保護」「ショートステイやレスパイトケア」「入浴サービス」もっと知識があれば他にもいろいろと理想的な案が出るのですが、今思い浮かぶのはこのくらいです。

### 「母の」ついでにやる場所を……

所を薦めて下さった療護施設に入所させようかと思ひ、秀生に話したところ、涙ぐんで「自分のことは自分

ある朝突然周りから音が消えました。自分の歩く音が聞こえないのです。それが始まりでした。この突発性難聴に続き、自律神経失調症・目まい・顔面神経痛・心臓病・足腰のおとろえ等々で病院通いの毎日です。ふと、私がいなくなったら秀生はどうなるのだろうか。いたたまれなくなり「いっそ親子で……」と思ったこともありますが、家族のことを考えるとそんなことは出来ません。役所が薦めて下さった療護施設に入所させようかと思ひ、秀生に話したところ、涙ぐんで「自分のことは自分

### 早く出来ればいいな

「娘が二三年前から体調を崩し、今、明石病院に入院中です。だんだん食事の量が減り、ここの病院で胃ろうを造っていただきました。ここ四日程は水一滴も飲めず、点滴だけで母娘共々悪戦苦闘の真ただ中です。今のことも何のお手伝いも出来ず大変申し訳なく思っています。

「娘が二三年前から体調を崩し、今、明石病院に入院中です。だんだん食事の量が減り、ここの病院で胃ろうを造っていただきました。ここ四日程は水一滴も飲めず、点滴だけで母娘共々悪戦苦闘の真ただ中です。今のことも何のお手伝いも出来ず大変申し訳なく思っています。

### 早く出来ればいいな

さによりますと遅々としていくと……大きな事業ゆえ難しいことがたくさんあることでしょう。

友生養護学校昭和52年度卒  
小谷彰子の母 小谷 由子

### 臨時総会報告

9月22日(金)午前10時30分より神戸市勤労会館3Fにおいて、臨時総会が行われました。その結果、神樹の会単独で療護施設を立ち上げること、それに伴う予算などが決まりました。



▲天の橋立を望んで

### OB日帰り旅行

皆様の希望もあり十二月十日に四年振りにバス旅行しました。当初の予定より参加者が少なく小じんまりとした雰囲気でした。傘松公園は霧のため取り止め、「魚つ知館」と「文殊堂知恩寺」を見学しました。「三人寄れば文殊の知恵」といいますが、二十人ではどんな知恵が出るのか楽しみです。昼食はカニづくし料理をいただき、日頃の疲れも忘れ、カニの身を取るのに一生懸命でした。楽しい一日でした。

### 計報

平成十二年五月から十一月までに次の会員の方々が亡くなりました。心よりお悔やみ申し上げます。

- 井上 博補様 (昭和五十九年度卒)
- 井上 広隆さんの父親 (井上広隆さん)
- 西畑 康弘様 (昭和六十三年度)

垂水養護学校卒)

福祉の店「いたやど」で頑張っています  
大下 愛子

最初は戸惑うこともありましたが顔見知りの常連さんも出来、「頑張りや」と声をかけてくれます。販売の他に銀行に行ったり、帳面付け等の仕事もあり結構忙しいのですが、子供達のため少しでも売上が伸びればと思い、品物を表に出して目にとまる様に並べたり、売り方を工夫したりして頑張っています。最近クリスマス用のツリーやキャラクターグッズもよく売れています。皆様も近くにいられた折には是非お立ち寄り下さい。お待ちしております。

(平成三年度垂水養護学校卒  
大下千奈の母 談)

あしがき

今世紀を締めくくる会報五十二号をお届けします。皆様には夢ふくらませ二十一世紀への心の準備もとのわれました。神樹の会も来世紀大きく羽ばたこうとしていきます。皆様のお力の結果が大切な年となります。「二十一世紀」、手を携えて歩めることを願っています。

どうぞよいお年をお迎え下さいませ。

(宮口 伊藤 石倉 坂出 日高  
矢野 大住 小野 宮脇)